

テクノブリッジ®フェア in 関西 パネル展示一覧

日時:2019年1月16日(水)13:00~17:00 / 場所:産業技術総合研究所 関西センター(池田市緑丘1-8-31)

番号	タイトル	コンテンツ
A. 医療技術		
A01	「金の卵」でガッチリ!	貴社の求める組換えタンパク質を鶏卵で超安価・大量生産
A02	環境に優しいバイオポリマー	生分解性材料の合成から物性・生分解性の評価まで
A03	現場で検査して遠隔医療を実現	マイクロ流路技術を用いた微生物の計測技術
A04	熱に強い酵素の産業化を目指して	タンパク質工学による耐熱性酵素の構築
A05	バイオプラスチックを環境・医療分野に	バイオ生産可能な生分解性・生体内分解性ポリアミド4
A06	分子からヒトを対象とした医工学研究	生体機能の基礎研究に立脚した創薬・医療技術の開発
A07	細胞のシグナル伝達経路を一網打尽	試料受託のみでリン酸化経路活性化の定量評価
A08	膵がん細胞表面糖鎖をレクチン融合薬で狙い撃ち	膵がんの早期診断・治療技術
A09	ペプチド医薬品開発プラットフォーム	生体内で安定な標的分子特異的ペプチドの迅速な取得
A10	認知症の予防や軽度認知障害の改善に向けて	アミロイドβオリゴマーの解析に特化した認知症モデルマウス
A11	高機能化合物を自動で創出します	自動設計と自動合成の融合による高機能化合物自動探索
A12	医薬品・物質生産のための機能性核酸	遺伝子発現を効果的に調節する安定化核酸
A13	生きた細胞を観る・測る・操作する	戦略課題1:革新的な細胞操作・イメージング技術
A14	生体分子を最先端バイオチップで計る	戦略課題2:次世代フォトニクスバイオセンサー
A15	IoTバイオセンサで日常生活をモニター	戦略課題3:バイオセンシング超高感度IoTプラットフォーム
B. 電池技術		
B01	Li電池や燃料電池の正体を見る!	電池技術の課題解決に向けた解析技術
B02	動作中の電極表面を実時間で見る	原子間力顕微鏡による電池のオペランド解析
B03	ゼロ溶剤を用いて蓄電技術を革新	液体と固体の中間的性質を活用した安全・革新電池
B04	高容量硫黄炭素複合材料	低コスト・高安全性・高耐久性リチウム-硫黄電池用活物質
B05	酸化物型全固体電池の実現に向けて	全固体化による究極の安全性を追求
B06	リチウムイオン二次電池の長寿命化を目指して	車載用LIBの評価技術とモデルセル作製技術
B07	蓄電池の正極材料を低コスト化する	カリウムイオン二次電池用材料
B08	車載用電池の正極材料をコバルトフリーに	精密な作製技術を用いた安価で高品質な新規材料
B09	電池の開発に貴社技術を試してみませんか!	企業のポテンシャルと産総研のシステム化技術の融合
B10	導電性酸化物で燃料電池を高耐久化・高効率化	燃料電池・水電解用触媒と評価技術
B11	オーダーメイドの電気化学測定	測る対象・知りたい物性に応じた測定法の創出
C. 材料技術		
C01	ガラス蛍光体で自在形状の発光部材	紫外光、赤外光、放射光を高効率で波長変換するガラス
C02	カルコゲナイドガラスの光学素子利用に向けて	赤外線領域の反射低減を実現する精密金型成形技術
C03	ガラス物性測定コンソーシアム	高機能ガラス部材の成型加工に関する基盤技術の普及
C04	太陽光有効利用のためのスペクトル変換材料	分子設計と分散手法で、入射光より短波長の高効率発光
C05	未利用熱を活用する小型発電装置	熱発電素子を用いた小型照明、IoT、非常用電源
C06	廃棄物から水素を生成する光触媒	太陽光と酸化チタン光触媒による水素製造技術
C07	イオンを電気化学的に分離して水を効率的に再利用	ナノ多孔質電極による選択的イオン吸着
C08	低電圧薄型ソフトアクチュエータの量産化	大面積印刷アクチュエータ用ナノカーボン分散技術
C09	大型ダイヤモンド単結晶ウエハ	究極を目指した次世代のパワーデバイスに向けて
C10	高効率なエネルギー貯蔵・変換材料を目指して	MOFと金属@炭素触媒を融合した空気電池技術
D. 情報技術		
D01	IoT製品の信頼性とセキュリティを高める	制御ソフトウェアの不具合を迅速に同定し修正する技術

※内容は都合により変更になる場合があります。

(2018.12.3)

<詳細・お申込み>

<https://www.aist.go.jp/kansai/tbf2019.html>